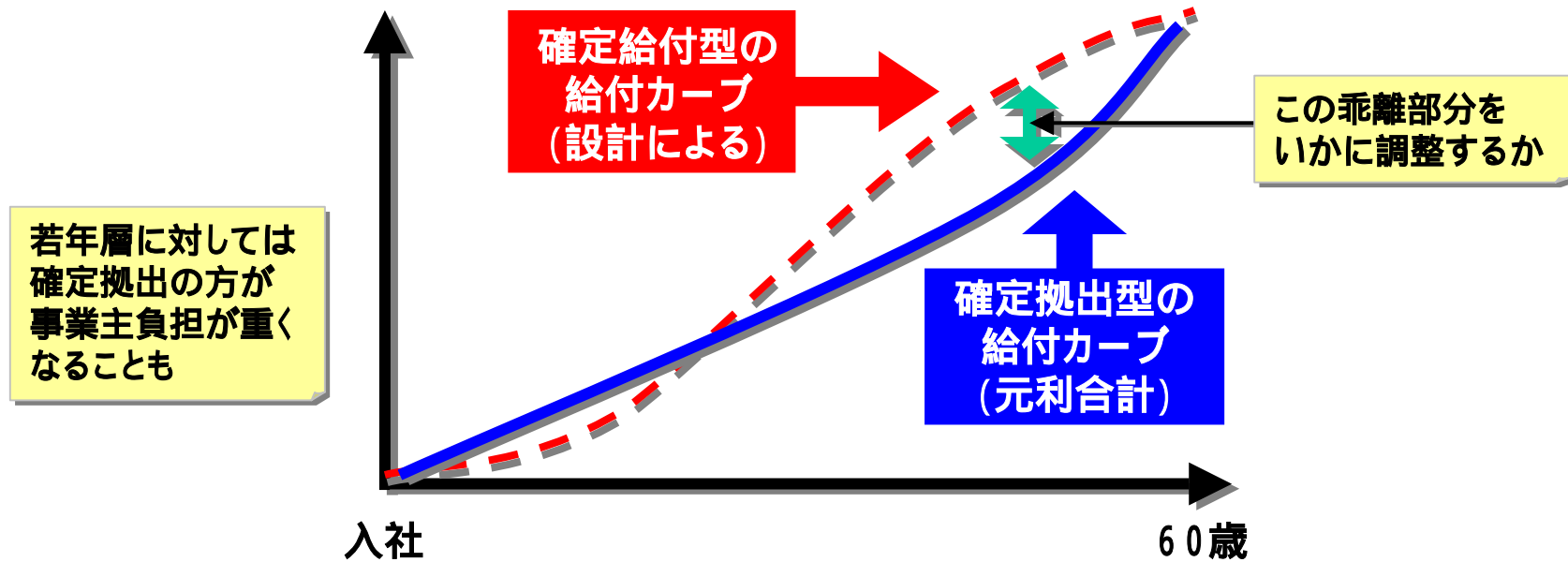


# 給付カーブの検討

既存制度：S字型給付カーブ

確定拠出：直線的給付カーブ



既存の確定給付型の退職金・年金制度の給付額カーブは、上図の破線のように長期勤続者優遇のS字型カーブを描くケースが一般的。

対して、確定拠出年金の給付額カーブは、上図実線のような、直線的カーブとなる。

当然運用成果により各自の給付額は異なるが、制度設計上のモデルは上記のような形状となる。  
ある意味若年層を優遇した給付額カーブ

乖離部分をいかに調整するか？・・・勤続期間に左右されない退職金制度として体制を整備し直すことも必要ではないか？(退職金制度、人事制度全体に関する考え方の大幅な変更)

制度への加入に関する最終決定はお客様ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、岡三証券が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記された意見や予測等は、資料作成時点での岡三証券の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。